

芝生維持管理機（芝生根切り、雑草除去装置）

概要・品質・性能

雑草農薬防除否定して、芝と雑草を纏めて刈ながら芝を残して雑草を除去し、合わせて堆積有機物を除去、目土投入均し無しで、生え際の凸凹修正、活性化、老朽化回避を同時進行的に行う。

芝生の刈り方、生え際で縦横無尽で節から直立茎が伸びる茎葉を水平方向刈から垂直方向に髪の毛を櫛で梳す様にして刈ると、刃の及ぶ範囲で葡萄茎と直立茎は固く多くが暖簾に腕押し状態で残り、雑草は切断されて飛散、また凸凹面の高い部分は削られて柔らかくなり、土移動で修正される。



用途

- (1) 雑草農薬防除否定の公園、校庭、多目的芝生広場、競技・球技場等で風雨埃、踏圧、育成斑から来る老朽化、目土を使わない凸凹修正活性化・老朽化回復等、多彩な管理が求められる環境下に適する。

技術移転

- (1) 形態 特許実施権供与、共同研究開発
(2) 相手先 問わない
(3) 地域 国内・海外いずれでもよい

実用化・情報

〔試作・実験〕完了
〔製造・販売実績〕有り
〔技術情報の提供〕技術資料、特許公開資料、サンプル
〔情報提供者〕(有)七八企画
担当 小倉 喜光（代表取締役）
〔連絡先〕(財)りそな中小企業振興財団 事務局
TEL.03-3444-9541 FAX.03-3444-9546

特許等

特許番号：特許第3944745号
特許権者：(有)七八企画
発明者：小倉 喜光
登録日：平成19年4月20日